

はままつ文化サポート対象事業

実施団体名	NPO 法人 楽舎		
事業名	神社・寺カフェ 神社と寺が地域の拠り所に		
実施年月日	平成 30 年 2 月 11 日（日）～平成 30 年 3 月 31 日（土）		
実施場所	浜松市内の 50 カ所の神社と寺	実施回数	30 日間 50 回
入場料	無料		
事業内容	<p>浜松市内の 50 ほどの神社とお寺に参加してもらおう。宗教・宗派を問わずの参加となる。</p> <p>まさに異文化のコミュニケーションの場となる。</p> <p>参加する人たちには、「仏教や神道の教えを知りたい」「お経や座禅、念仏、唱題行など体験してみたい」「生き方、先祖供養や終活の話も聞きたい」「ゆっくりと雰囲気を味わいたい」「歴史を学びたい」など、さまざまな方がおられる。</p> <p>それぞれの人がアポなく、自由に神社やお寺を訪ねることができる。神社やお寺は、それぞれ独自の企画を組む。神主やお坊さんは、膝つき合わせて訪問者と語り合う。ここが、この企画の醍醐味。すなわち、人と人の出会いということだ。</p> <p>またイベントに先立ち、まちなかで全体の概要を説明するプレイベントを行う。すべてイベントが終わった後にもポストイベントを開催する。訪問者やお寺・神社からも参加してもらい、それぞれの経験を分かちあい、次につなげていく。</p> <p>参加費；それぞれの神社と寺への参加費は、無料。あるいは実費のみ。</p> <p>実施時期；2018 年 2～3 月。お寺や神社で日程が被らないように調整する。</p> <p>場所；浜松市内の全域（まちなかから山里まで市内全域にわたる）。</p> <p>対象者；一般市民、だれでも。春休みで親子連れも参加できる。お年寄りから子どもまで、年齢を超えて参加が可能。</p> <p>募集方法；A3 サイズ（A4 の 4 ページ）フルカラーのパンフレットを 1 万枚配布。寺と神社のマップとプロフィール、イベントの内容を記載。</p> <p>公民館、図書館、寄り合い場などに配布。ホームページ、Facebook などの SNS、メールリングリストで告知。静岡新聞、中日新聞などでマスコミにも告知してもらおう。</p>		
波及効果	<p>市民はお寺・神社の歴史、文化を知るとともに、お寺のあり方、住職の人柄などを知るきっかけになる。お寺は檀家以外の人たちとの交流によって、なにか社会貢献しようというきっかけが生まれる。一般の人にも、お寺にとっても、双方ともに新鮮な出会いとなる。</p> <p>このイベントをきっかけとして、お寺・神社と市民との継続的な交流がはじまる。お寺・神社が、歴史、文化、伝統、そして人をつなげるコミュニケーションの場、心の拠り処として、地域貢献への道をひらく可能性が出てくる。</p> <p>お寺・神社を基点として、その周辺地域への散策も可能となり、観光の幅が広が</p>		

	<p>る。こうした試みによって、お寺・神社が観光資源としても再確認され、ひいては、浜松市の魅力発信へとつながっていく。</p> <p>※これまでの開催によって起きてきたこと。・・・医大でがん患者の語らいの会での僧侶のよる講話。仏画の会、オルガンコンサートの開催（長楽寺）。短歌教室の開催（正晨寺）。定期コンサートとの開催（龍雲寺）座談会、お茶会への参加が増える（宝珠寺）。仏事相談の人が訪ねてくる（龍谷寺など多くの寺で）など。</p>
事業費総額	460000 円
助成金額	300000 円